

島根大学附属図書館概要

Outline of Shimane University Library



2006 / 2007

目次 Contents

沿革	History	1
組織	Organization	2
施設・サービス	Facilities & Services	
●本館	Main Library	3
●医学分館	Medical Library	6
特殊コレクション・貴重資料	Original Collection & Valuable Materials	8
情報検索サービス	Information Retrieval Services	10
刊行物・社会連携	Publications & Public Relations	12
統計	Statistics	14
図書館システム	Library Information Systems	16
図書館関係諸規則	Rules	17
アクセス・図書館配置図	Access & Map	20

旧島根大学附属図書館		旧島根医科大学附属図書館	
昭和24年 5月	国立学校設置法により島根大学設置と同時に、包括校である松江市にあった松江高等学校図書課、島根師範学校男子部図書課、浜田市にあった島根師範学校女子部図書室及び出雲市にあった島根青年師範学校図書室の施設、蔵書、職員を引継いで発足	平成13年 3月	「外部評価報告書」を刊行 入退館管理システムを導入
昭和25年 4月	教育学部出雲分教場を廃止し松江地区に統合、これに伴い出雲分教場図書係を附属図書館松江分館に統合	平成13年 4月	遺跡資料室を設置
昭和27年 3月	教育学部浜田分校を廃止し松江地区に統合、これに伴い附属図書館浜田分館を附属図書館松江分館に統合	平成14年 4月	1階一般閲覧室を学習室に改称、2階演習室を学習室に改称、2階職員閲覧室2室を廃止し、学術雑誌フロアとして整備
昭和27年 7月	附属図書館（本館）事務室を事務部とし、事務室主任を事務長に昇格	平成15年 2月	図書自動貸出返却装置を導入 大韓民国慶尚大学校図書館と交流協定締結
昭和28年 5月	庶務係を総務係と改称、分館事務室を廃止し分館係を設置	旧島根医科大学附属図書館	
昭和31年10月	島根大学附属図書館松江分館を島根大学附属図書館教育学部分館と名称変更	昭和50年10月	国立大学設置法により島根医科大学が開学し、出雲市大津町に仮校舎を置く
昭和32年 3月	書庫165㎡増設	昭和51年 4月	第1回入学式、仮校舎2階の一室に閲覧室を仮設し開館
昭和36年 3月	島根大学附属図書館教育学部分館を本館に統合	昭和51年 5月	事務局に図書課を設置、図書係を置く 出雲市塩冶町に本校舎の一部が完成し、仮校舎から移転、講義棟3階に図書閲覧室及び図書課事務室を設置
昭和40年 3月	附属図書館及び人文社会科学研究室（鉄筋コンクリート造4階）延2,362.8㎡を新築し、併せて附属図書館書庫（鉄筋コンクリート造5階建）延780㎡を新築	昭和53年 4月	図書課に管理係、資料係を新設
昭和41年 5月	紙本墨書「大智度論」巻62、巻67が島根県指定有形文化財に指定された	昭和54年 3月	図書館棟を新築
昭和42年10月	昭和40年の島根県立島根農科大学の国立移管に伴い、昭和42年10月に図書を移管	昭和54年 4月	事務局の部制発足に伴い「教務部図書課」となる 附属図書館新館を開館
昭和44年 1月	受入係を新設	昭和54年10月	日本医学図書館協会に入会
昭和45年 3月	書庫（鉄筋コンクリート造5階建）延483.17㎡を増設	昭和62年 8月	電動式集密書架を1階書庫に設置
昭和48年 2月	附属図書館及び人文社会科学研究室を模様替し、閲覧室94.5㎡を拡張	平成元年 2月	西東文庫（全827冊）を特別コレクションとして購入
昭和49年 1月	図書館報「図書館情報」を創刊	平成元年 4月	係名を総務係、情報管理係、情報サービス係に改称 開館時間外特別利用を開始（24時間開館）
昭和52年 4月	参考調査係を新設	平成元年10月	図書館を一般市民に公開
昭和53年 1月	附属図書館（鉄筋コンクリート造3階建、一部4階）3,941.43㎡及びポンプ室（鉄筋コンクリート造平屋建8.14㎡）を新築	平成 2年 4月	相互貸借業務専用のFAXを設置
昭和59年12月	附属図書館（鉄筋コンクリート造3階建、一部4階、書庫8層）延2,884.89㎡を増築	平成 2年 8月	島根県医療関係機関等図書館（室）懇談会を結成
平成 2年 4月	図書館専門員を配置	平成 5年 5月	自己点検・評価の一環として「島根医科大学附属図書館の現状と展望」を発行
平成 4年 5月	週休2日制に伴う土曜開館を開始	平成 6年 4月	24時間自動入退館／貸出・返却システムを導入 総合視聴覚システムを3階視聴覚室に設置、「留学生コーナー」を2階閲覧室に設置、解剖学教育ビデオ集成（全176巻）を特別コレクションとして購入
平成 7年 4月	カラー複写機、コイン式複写機を導入	平成 6年11月	「マルチメディアコーナー」を2階閲覧室に設置
平成 7年 6月	「図書館情報」を「松風」と改題	平成 7年 4月	図書館の利用規程等の全面改正（手続きの省力化簡素化、利用の緩和拡大等）
平成 9年 4月	受入係を資料受入係、目録係を情報システム係、運用係を情報サービス係、参考調査係を学術情報係と改称	平成 7年 6月	私費専用複写機を2階閲覧室に設置
平成 9年10月	学術情報係を1階カウンターに統合し、サービス部門を一元化 日曜開館を開始	平成 9年 4月	日曜・祝日開館を開始
平成10年 9月	「島根地域図書館連絡会」設立	平成11年 5月	図書課事務室模様替及び書庫増設
平成10年10月	インターネットフロア設置	平成11年 7月	開館時間外特別利用を学部1～4年生にも拡大
平成12年 8月	附属図書館の外部評価委員会を実施	平成12年 3月	カラー複写機（私費用）導入
		平成12年 5月	看護学授業「看護研究の基礎」を分担して担当
		平成13年 4月	ブラウジングコーナーを2階から1階に移動 「チュートリアル教育用図書コーナー」を2階閲覧室に設置
		平成14年 4月	カラー複写機（校費用）導入
		平成15年 2月	図書館セミナー室完成
島根大学附属図書館			
平成15年10月	島根大学と島根医科大学との統合により島根大学となり、附属図書館は本館と医学分館となる 事務組織は事務局学務部図書課となり、図書課長、図書館専門員、総務係、図書情報係、雑誌情報係、電子情報係、利用サービス係、学術情報係、医学情報管理係、医学情報サービス係を設置		
平成16年 2月	図書館報「沁雲」を創刊		
平成16年 4月	島根大学が国立大学法人島根大学となる 事務組織は附属図書館長の下に置く課として図書課となる		
平成17年10月	本館において企画展示・講演会「教育者としての小泉八雲」を開催 医学分館において企画展示・講演会「島根にもたらされた華岡流医術」を開催		
平成17年11月	本館において企画展示・講演会「絵図の世界」を開催		
平成18年 2月	本館1階学習室を情報メディアルームに、3階情報検索講習会室兼視聴覚室を第2貴重資料室に、資料準備室を八雲文庫室に改修、医学分館2階大森文庫室を改修		
平成18年 4月	事務組織の改編により、学術国際部図書情報課となる グループ制を導入し、図書情報企画・整備グループ、図書情報サービスグループ及び医学情報グループを設置		
平成18年 8月	「絵図の世界－出雲国・隠岐国・桑原文庫の絵図－」を刊行		

歴代館長 Library Directors

● 旧島根大学

- 増田 渉 文理学部教授
昭和25年 3月18日～昭和28年 2月28日
- 今石二三雄 文理学部教授
昭和28年 4月15日～昭和35年10月31日
- 長沢 徹 文理学部教授
昭和35年11月 1日～昭和37年10月31日
- 大坪 併治 文理学部教授
昭和37年11月 1日～昭和43年10月31日
- 坂本 四郎 農学部教授
昭和43年11月 1日～昭和45年10月31日
- 小原 幹雄 文理学部教授
昭和45年11月 1日～昭和47年10月31日
- 内藤 正中 文理学部教授
昭和47年11月 1日～昭和49年10月31日
- 秋山 優 教育学部教授
昭和49年11月 1日～昭和51年10月31日
- 細野 誠之 農学部教授
昭和51年11月 1日～昭和52年 5月15日
- 松本 宗人 農学部教授
昭和52年 5月16日～昭和54年 5月15日
- 内藤 正中 法文学部教授
昭和54年 5月16日～昭和56年 5月15日
- 大氏 正己 理学部教授
昭和56年 5月16日～昭和58年 5月15日
- 三浦 清 教育学部教授
昭和58年 5月16日～昭和60年 5月15日
- 田中禮次郎 農学部教授
昭和60年 5月16日～昭和62年 5月15日
- 入谷 仙介 法文学部教授
昭和62年 5月16日～平成 元年 5月15日

- 吉川 通彦 理学部教授
平成元年 5月16日～平成 3年 5月15日
- 道重 哲男 教育学部教授
平成 3年 5月16日～平成 5年 5月15日
- 高橋 徹 農学部教授
平成 5年 5月16日～平成 7年 5月15日
- 佐々木允臣 法文学部教授
平成 7年 5月16日～平成 9年 5月15日
- 山崎 稀嗣 総合理工学部教授
平成 9年 5月16日～平成11年 5月15日
- 木村 東吉 教育学部教授
平成11年 5月16日～平成13年 5月15日
- 松野 煒 生物資源科学部教授
平成13年 5月16日～平成15年 5月15日
- 渡邊 貞幸 法文学部教授
平成15年 5月16日～平成15年 9月30日

- 島田 宜浩 教授 内科学
昭和62年 4月 1日～平成元年 3月31日
- 齋藤 肇 教授 微生物・免疫学
平成元年 4月 1日～平成 3年 3月31日
- 森山 勝利 教授 内科学
平成 3年 4月 1日～平成 5年 3月31日
- 前野 巍 教授 生理学
平成 5年 4月 1日～平成 7年 3月31日
- 瀬戸川朝一 教授 眼科学
平成 7年 4月 1日～平成 9年 3月31日
- 榭村 純生 教授 生理学
平成 9年 4月 1日～平成11年 3月31日
- 森川 茂 教授 病理学
平成11年 4月 1日～平成13年 3月31日
- 加藤 讓 教授 内科学
平成13年 4月 1日～平成15年 3月31日
- 山根 洋右 教授 環境予防医学
平成15年 4月 1日～平成15年 9月30日

● 旧島根医科大学

- 深瀬 政市 学長（事務取扱）
昭和50年10月 1日～昭和54年 1月31日
- 森 忠三 教授 小児科学
昭和54年 2月 1日～昭和56年 1月31日
- 中村 和成 教授 解剖学
昭和56年 2月 1日～昭和56年 9月20日
- 田村 喜弘 副学長（事務取扱）
昭和56年 9月20日～昭和56年12月31日
- 服部 圭佑 教授 薬理学
昭和57年 1月 1日～昭和58年12月31日
- 小瀧 信夫 教授 心理学
昭和59年 1月 1日～昭和60年12月31日
- 野手 信哉 教授 内科学
昭和61年 1月 1日～昭和62年 3月31日

● 島根大学

- 渡邊 貞幸 法文学部教授
平成15年10月 1日～平成16年 3月31日
- 高安 克己 学術国際担当理事（副学長）
平成16年 4月 1日～

● 医学分館長

- 山根 洋右 医学部教授
平成15年10月 1日～平成16年 3月31日
- 吉村 安郎 医学部教授
平成16年 4月 1日～平成18年 3月31日
- 高島 利一 医学部教授
平成18年 4月 1日～

委員会 Library Committee

附属図書館運営委員会

附属図書館長	高安 克己	医学部教授	廣田 秋彦
医学分館長	高島 利一	医学部教授	人見 裕江
法文学部教授	下房 俊一	総合理工学部教授	澤田 順弘
法文学部助教授	伊藤 融	総合理工学部教授	庄司 邦孝
教育学部教授	三保 忠夫	生物資源科学部教授	内田 和義
教育学部教授	福田 景道	生物資源科学部教授	澤 嘉弘

（任期：平成18年4月1日～平成20年3月31日）

医学分館運営委員会

医学分館長	高島 利一
医学部生理学講座教授	廣田 秋彦
医学部病理学講座教授	原田 孝之
医学部内科学講座教授	山口 修平
医学部放射線医学講座教授	北垣 一
医学部地域看護学講座教授	人見 裕江

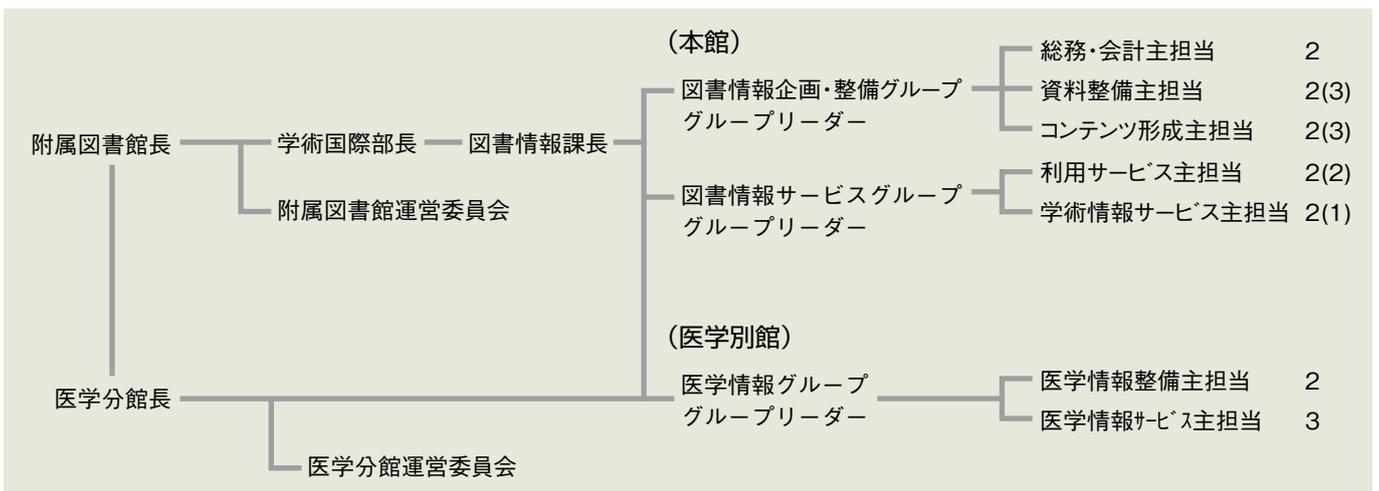
（任期：平成18年4月1日～平成20年3月31日）

職員数 Number of Staff

課長	1
図書館専門員	1
係長	7
係員等	9(9)
合計	18(9)

注：()内の数は、非常勤職員を外数で示す。

組織図 Organization Chart





本館 Main Library

本館は、松江キャンパスのメインストリート沿いにあり、キャンパス内の学部や附属施設の利用者にサービスを行うとともに、総合図書館として全学の学生教職員に対するサービスを展開している。

また近年大学周辺は商業地区・住宅地区として発展し、教育文化施設も充実しつつあり、交通の便もよく市内でも活気のあるエリアとなってきたことから、一般市民の来館も増えており、学内者のサービスの充実をはかりつつ地域貢献にも積極的に努めている。

The Main Library is located along the main street of Matsue Campus and it provides service to the staffs and students of both campuses.

The number of users from outside the campus is increasing, as the neighborhood has been developing as both residential and commercial area, adding to its educational and cultural surroundings. Thanks to an easy and efficient traffic, the area is booming as the most vigorous area in Matsue. The Library staffs are trying to improve the quality of service not only for insiders but also for the local community.

■ 利用案内 Guidance for Users

開館時間 Library Hours 月曜 ～ 金曜 Monday - Friday 8:30 ～ 21:30 (休業期は17:00まで) (till 17:00 during University Vacations)		土曜・日曜・祝休日 Saturday, Sunday and National Holidays 10:00 ～ 17:30 (休業期は休館) (Closed during University Vacations)	
休館日 Closed Days 休業期の土曜・日曜・祝休日 Saturday, Sunday and National Holidays during University Vacations 年末・年始 (12月29日～1月4日) December 29th through January 4th 定例図書整理日 (偶数月の第4水曜日) Fourth Wednesday on even-numbered months 特別整理期間 (8月中旬, 3月下旬) Concentrated Maintenance Period (mid-August and late March)			
一般市民へのサービス Services for the Public			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 館内閲覧 Reading inside the Library ・ コピーサービス Copy Service ・ レファレンスサービス (所蔵調査等) Reference Service ・ 館外貸出 (図書館利用証の発行) Lending Books (issuing User's ID Card) 			

■ 建物 Building

竣工	昭和53年1月17日		
構造	鉄筋コンクリート造3階建, 一部4階/ポンプ室		
面積	3,949㎡		
増築竣工	昭和59年12月25日		
構造	鉄筋コンクリート造3階建, 書庫8層		
面積	2,885㎡	合計面積	6,834㎡

	室名	面積㎡	席数		室名	面積㎡	席数
1F	開架閲覧室	875	184	3F	第2貴重資料室	92	2
	情報メディアルーム	103	45		八雲文庫室	39	
	新聞閲覧コーナー	30	20		会議室	117	(42)
	事務室	148			館長室	39	
	職員閲覧室(×2)	24	4(各2席)		課長室	25	
	ホール	221			事務室	260	
	書庫	410			印刷室・文書庫	44	
	その他	217	10		入力準備室	49	
	合計	2,028	263		更衣室	23	
	2F	開架閲覧室	913		219	職員研修室	45
グループ閲覧室(×2)		40	16(各8席)	物品庫	29		
学習室		50	16	機械室	182		
遺跡資料室		41	8	特別閲覧室	53		
郷土資料室		51	4	貴重資料室	44		
AVルーム		39	14	電算機室	62		
マイクロリーダー室		30		電算準備室	38		
ブラウジングコーナー		60	24	書庫	196		
ホール		139		その他	370		
合計		1,950	311	合計	1,707	2	

区分	1階	2階	3階	積層書庫4~8/屋階を含む	合計
面積	2,028	1,950	1,707	1,149	6,834㎡
席数	263	311	2	14	590席

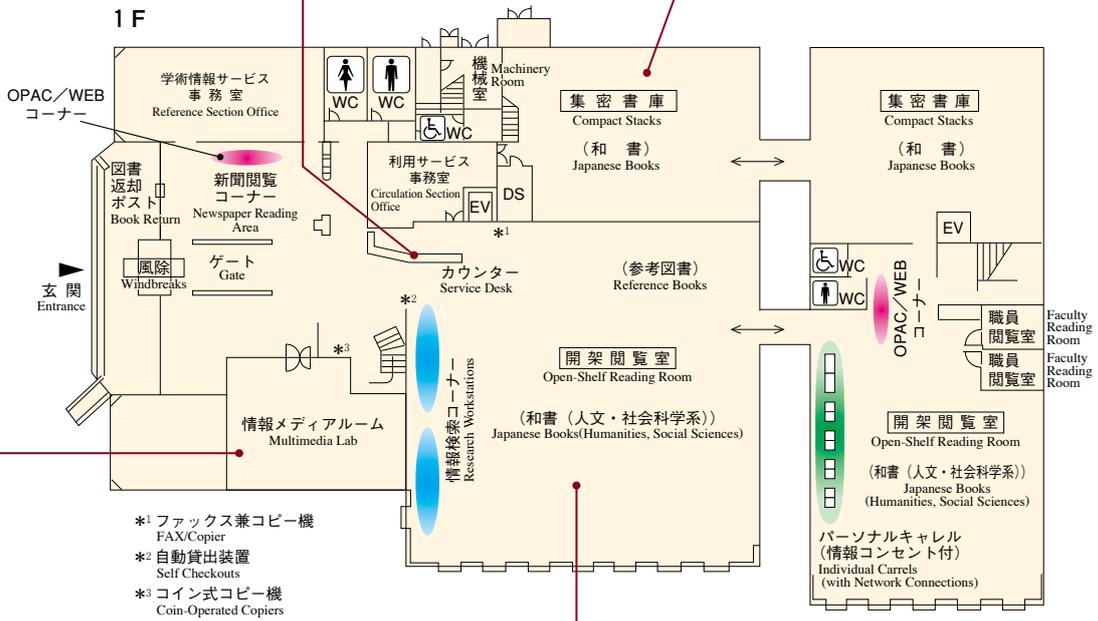
■館内案内図・資料配置図 Floor Plan, Arrangement



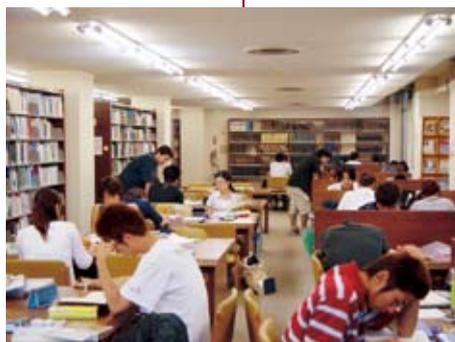
閲覧カウンター
Service Desk



書庫 Stacks



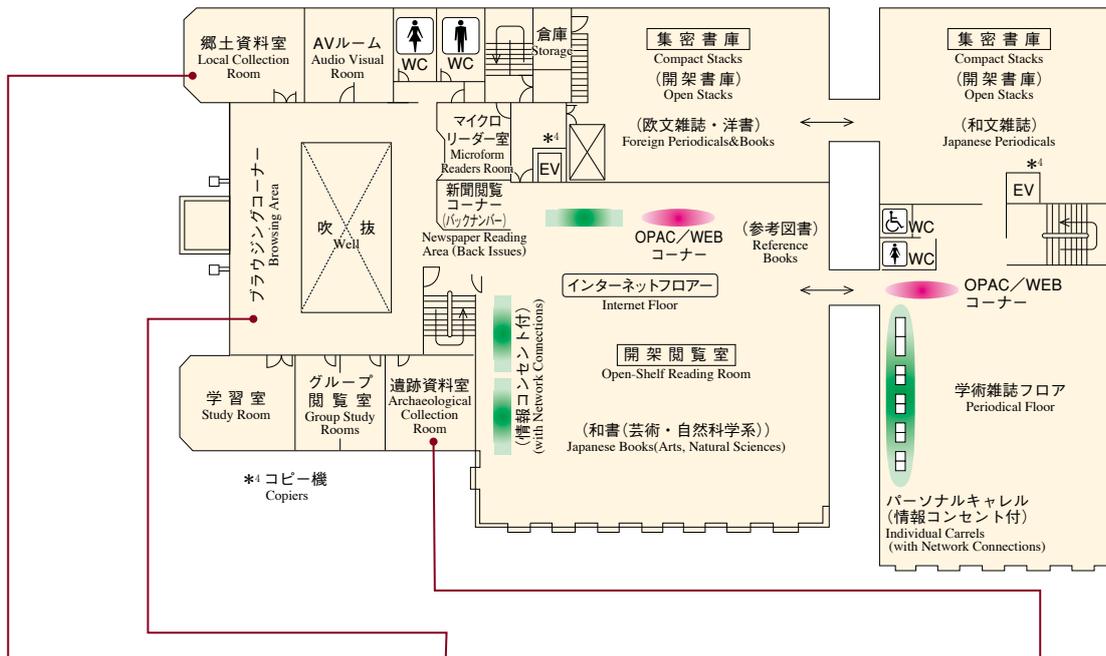
情報メディアルーム
Multimedia Lab



閲覧室
Reading Room

8層	和書 (旧島根農科大学), 教科書, 影印文淵閣四庫全書, 四部叢刊初編縮本, 国訳一切経, 大正新脩大藏経 他
7層	洋書 (100, 200, 300) 他
6層	洋書 (旧制松高, 旧島根農科大学等) 竹崎文庫, 天野文庫 田中文庫 他
5層	新聞原紙, 新聞縮刷版, 官報, 国会議事録, 現行法規総覧, ドイツ最高裁判所判例集, 白書, 年鑑, 統計 他
4層	和書 (旧制松高・旧制師範) 他
3階	整理用 (図書・雑誌)
書庫	
2階	集密書架 (開架) 製本雑誌 (欧文雑誌), 洋書 (000, 400, 700, 800)
	集密書架 (開架) 製本雑誌 (和文雑誌) 洋書 (500, 600, 900)
1階	集密書架 和書 (000, 100, 300, 800)
	集密書架 和書 (200, 400, 500, 600, 700, 900) 中国語図書等

2 F



郷土資料室
Local Collection Room

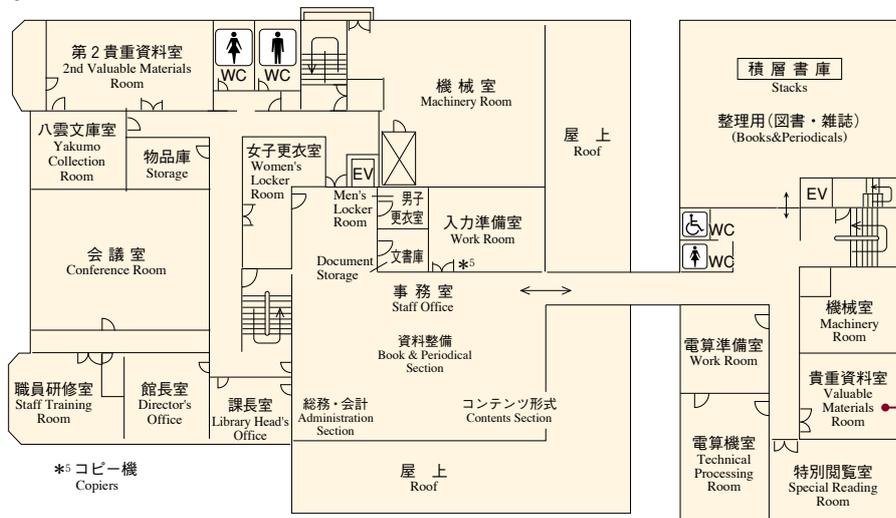


ブラウジングコーナー
Browsing Area



遺跡資料室
Archaeological Collection Room

3 F



貴重資料室
Valuable Materials Room



医学分館 Medical Library

医学分館は、出雲キャンパスのほぼ中央にあって、2階の閲覧室入口は医学部施設と廊下でつながった構造になっている。

医学科・看護学科の学生及び教職員の教育・研究支援を中心に、松江キャンパスの利用者へのサービスや地域社会の学術拠点として大学図書館所蔵資料及び各種電子情報等の地域住民への提供を行っている。

また、学内利用者に対しては、深夜の無人化を含む24時間体制としているほか、特にオンライン利用環境の整備に力を注いでいる。

The Medical Library is located almost at the center of Izumo Campus. Roofed corridor enables dry access from other buildings on rainy days. The Medical Library provides support not only to the staffs and students of Izumo Campus for their study but also offers service to the users of Matsue Campus and contributes to the people in Izumo region by allowing them to use the materials and online information.

Full automatic managing and security system allows the staffs and students to use the library for 24 hours without posting any library staff during night time. The Medical Library puts the emphasis on improving Network users' convenience.

■ 利用案内 Guidance for Users

開館時間 Library Hours 月曜 ～ 金曜 土曜・日曜・祝休日 Monday - Friday Saturday, Sunday and National Holidays 9:00 ～ 20:00 10:00 ～ 16:00	
休館日 Closed Days 年末・年始(12月28日～1月4日) December 28th through January 4th その他医学分館長が必要と認めた日 Certain Days Specified by the Director of Medical Library	
一般市民へのサービス Services for the Public <ul style="list-style-type: none"> ・ 館内閲覧 Reading inside the Library ・ コピーサービス Copy Service ・ レファレンスサービス(所蔵調査等) Reference Service ・ 館外貸出(図書館利用証の発行) Lending Books (issuing User's ID Card) 	

■ 建物 Building

竣工 昭和54年3月19日
 構造 鉄筋コンクリート造 3階建
 面積 1,806㎡

室名	面積㎡	席数	室名	面積㎡	席数	室名	面積㎡	席数
1F 開架書庫 Open Stacks	195	2	2F 閲覧室 Reading Room	626	165	3F 視聴覚室 Audio Visual Room	82	56
書庫 Stacks	37		運用コーナー Processing Area	44		調整室 Control Room	20	
ビデオ室 Video Room	22	6	複写室 Copy Room	9		書庫 Stacks	18	
事務室 Office	138		セミナー室 Seminar Room	40	19	自由閲覧室 Reading Room	54	25
分館長室 Director's Room	56		大森文庫室 Omori Collection Room	20		その他 Others	83	
ブラウジングコーナー Browsing Area	16	15	書庫 Stacks	20		合計 Total	257	81
ホール Hall	42		ホール Hall	78				
電算室 Computer Room	31		その他 Others	91				
その他 Others	84		合計 Total	928	184			
合計 Total	621	23						

■館内案内図・資料配置図 Floor Plan, Arrangement



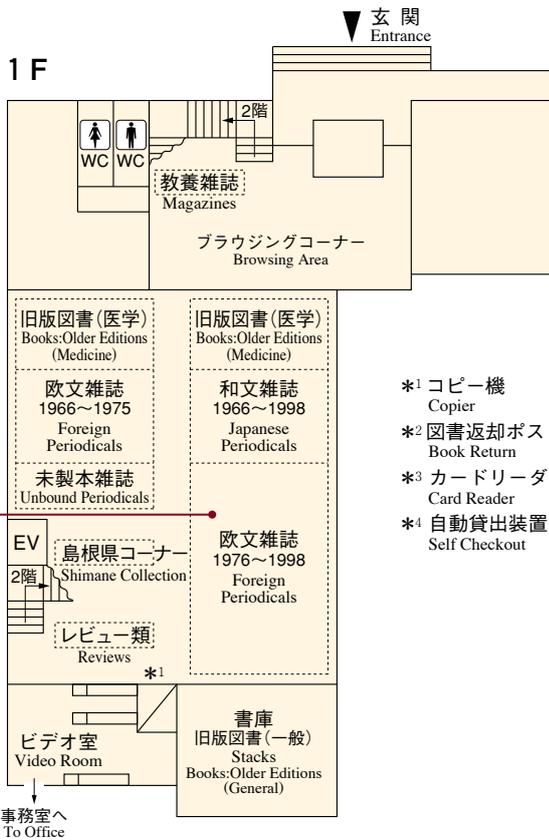
製本雑誌
Bound Periodicals



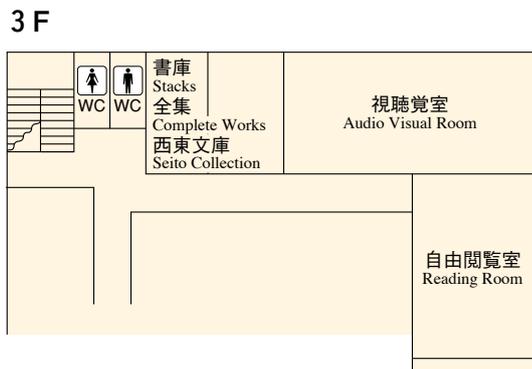
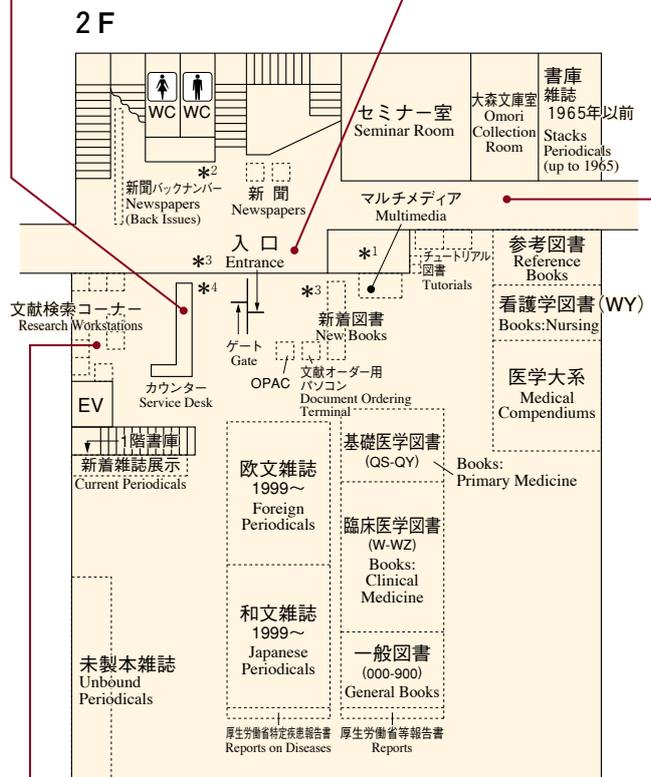
カウンター
Service Desk



分館入口
Entrance



- *1 コピー機 Copier
- *2 図書返却ポスト Book Return
- *3 カードリーダー Card Reader
- *4 自動貸出装置 Self Checkout



文献検索コーナー
Research Workstations



大森文庫室前廊下
Omori Collection Area

本館 Main Library



〈桑原文庫〉

松江藩主「嫁入本」(桑原文庫)

Kuwabara Collection (Japanese Arts and Crafts, History, and Literature)

明治の先覚的な社会事業家であり、浮世絵、彫金など美術工芸の研究家としても著名な松江市東茶町出身の桑原半次郎氏の自著と旧蔵書、3,083冊からなる文庫で郷土資料が主である。



小笠原文書(林家旧蔵文書)

〈石見銀山周辺村落史料〉

Historical Materials on Iwami Silver Mine (The site of Iwami Silver Mine is now under its way to be registered as the World Heritage.)

- (1)大田市大森町「熊谷家旧蔵文書」(宝暦12年～大正7年) 731点
- (2)大田市川合町忍原「坂根家旧蔵文書」(宝永4年～明治2年) 757点
- (3)大田市五十猛町「林家旧蔵文書」(天文8年～明治26年) 606点

〈八束郡美保関町片江「寺本家旧蔵文書」(天明7年～明治10年)〉

The Teramoto Family Notes(Official Notes in the Edo and Meiji era)

御用日記、万日記、木綿改帳、人別差引算用帳など 481点

〈竹崎文庫〉

Takezaki Collection (Agriculture)

元島根農科大学長であった故竹崎嘉徳農学博士の旧蔵書で、農業関係の資料約17,000点が収められている。これらのなかには、大正以前の農事試験場関係の報告類が数多く含まれている。

〈田中文庫〉

Tanaka Collection (Agriculture, Economic History)

島根県農事試験場八田分場の元分場長であった故田中房太郎氏の旧蔵書で、明治期の農学関係、経済史関係の資料約8,000冊からなる文庫である。

〈海野文庫〉

Unno Collection (Poems and Confucianism)

広瀬藩(島根県安来市広瀬町)の藩学の開校にあたり、その初代教授として迎えられた儒者海野彬之及び海野家代々に関わる蔵書で、当主弘之氏により寄贈されたもので、漢籍691冊、国書370冊からなる。

〈天野文庫〉

Amano Collection (Cultivation)

元島根農科大学附属農場長であった故天野義夫教授の旧蔵書485冊からなり、農業関係特に栽培学に関するものが多い。

〈堀文庫〉

Hori Collection (Fiction and Nonfiction in the later Tokugawa era)

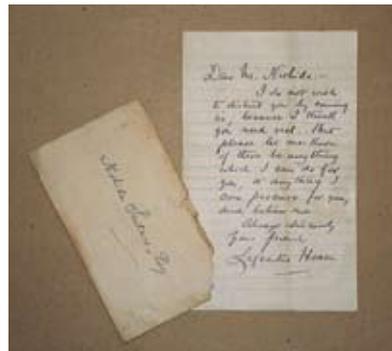
津和野町堀家当主堀幸清氏の旧蔵書。堀家は江戸時代初期から大規模な鉱山経営を展開し、明治以降、地元の殖産・教育等に尽力したことで知られる。江戸時代の「実録」写本、「読本」版本が多数存存、その大部分が津和野の貸本屋から堀家に伝えられたものである。

〈小泉八雲直筆書簡〉

Lafcadio Hearn's

Autograph Letter

八雲が教えた松江中学校(当時島根県尋常中学校と呼ばれていた)の教頭西田千太郎氏宛の自筆書簡45通(1891-1896:松江時代、熊本時代、神戸・東京時代)とその関連資料がある。



小泉八雲直筆書簡



大智度論

〈大智度論 巻62 巻67〉

Daichidoron Vol. 62, Vol. 67 (Buddhism)

紙本墨書大智度論 巻62、巻67は、石山寺一切経中のもので、天平6年(734)の古写本である。巻62は卷子本、巻67は折本で2巻とも昭和41年5月31日島根県の有形文化財の指定を受けている。



松江城下町絵図(堀尾期)

〈松江城下町絵図(堀尾期)〉

Historic map of Matsue at the beginning of the Tokugawa Era

城下町松江は、17世紀のはじめに堀尾吉晴によって建設された。この絵図は1620(元和6)～1633(寛永10)の間に描かれたと推定できる城下図で、城下町松江の様子、また近世初頭の城下町建設の構造的意図を分析する上で貴重な資料である。

〈シーボルトの賞状等〉

Certificate of Merit confirmed by von Siebold

江戸時代、神門郡萩原村(現出雲市萩町)の医師・西山砂保が文政8年(1825)に長崎鳴滝塾に医学修行のために赴いた際の他藩通鑑状(通行手形)、宗門証状と、文政9年修行を終えた後、フォン・シーボルトから高弟湊長安を介して授与された賞状(蘭文修行証書付:音訳文、翻訳文)からなる。

〈ドイツ最高裁判所全判例集〉(昭和55年度の大規模コレクション)

Total Case Book of the German Supreme Court

西ドイツの連邦裁判所の判例集を中心としたコレクションで、内

容は戦前の帝国裁判所の判例集とそれにつながる連邦通常裁判所の判例集、連邦憲法裁判所、連邦労働裁判所、連邦行政裁判所、連邦社会裁判所、連邦財政裁判所、連邦特許裁判所の判例集である。

〈景印文淵閣四庫全書〉(昭和60年度の大規模コレクション)

Ancient Chinese Books collected by Emperor

四庫全書は中国最大の叢書で、清の乾隆帝が入手できる限りの書籍を集め、主要な3,457部を一定の書式に従って書写させ自己の蔵書としたものである。北京紫禁城内の一揃いが文淵閣四庫全書で、現在は台湾の故宮博物院に収蔵されている。1981年台湾商務印書館から影印されたうちの1セット1,500冊である。

〈富山大学所蔵「ヘルン文庫」マイクロフィルム版〉

(昭和63年度の大規模コレクション)

Microfilmed Hearn Collection (International Circumstances and Philosophy at his era)

富山大学の「ヘルン文庫」は、小泉八雲の死後、妻のセツさんによって、旧制富山高等学校に売却されたもので、富山大学の協力を得て、日本関係書、中国・インド関係書、スペンサー哲学書など856点をマイクロフィルム330巻にして整備した。これまでに、上記以外に「神国日本」の手書原稿1,200枚、和漢書284点、洋書104点をマイクロフィルム54巻にして所蔵している。

〈フランス法令集(JURIS-Classes)〉

(平成4年度の大規模コレクション)

French Statute Books (French Laws since the 16th century)

「ナポレオン五法典(民法典、商法典、民事訴訟法典、刑法典、刑事訴訟法典)」の他に、重要な法令(労働法、税法、行政法、国際法など)を登載している。年代的には1566年の法令から集録されており、網羅性では定評がある。全359冊から構成され、大部分に注釈がほどこされ、フランスの分類法令書としては最大規模を誇る。

医学分館 Medical Library



南遊雑記(大森不明堂三楽の修業日記)

〈大森文庫〉

Omori Collection (Early Stage of Anesthetized Surgery)

安来市大森家の旧蔵本。大森不明堂三楽の蔵書を核とする。麻沸散による全身麻酔によって乳癌の摘出手術に成功し、わが国の外科に一大革命をもたらした華岡青洲口述の医書「乳岩弁症」、「瘍科瑣言」など、貴重な古医書を多数含んでおり、医学史を研究する上で重要な医学史料コレクションである。全373点(555冊)

〈西東文庫〉(昭和63年度の大規模コレクション)

Seito Collection (Development of Japan)

テーマは Westernization of Japan (江戸から東京へ: 西洋から見た日本の近代化)であり、西洋から東洋を見ろという視点を貫いて集められた Japanology の集大成。ゲーテの西東詩集(West-östlicher Divan 1819年)に因んで、本学で西東文庫と名づけた。全827冊



西東文庫コレクションより

〈教育ビデオ集成〉(平成5年度の大規模コレクション)

Videos Series on Anatomy

局所解剖学の理解を助ける最も効果的な教材であり、医学の基本的資料として必要不可欠なもの。全176巻

■図書館ホームページ Library Home Page

電子図書館サービスの利用窓口として、蔵書検索(OPAC)、各種データベース、電子ジャーナル、新聞、辞書、図書などあらゆる形態の学術資料や施設利用のための情報を提供している。

各種サービスはWebブラウザから利用できるが、データベースや電子ジャーナルなどキャンパス内に限定されたサービスもあるため、学外者用メニューも提供している。また携帯版ホームページでは、開館情報や最新ニュースをみることができる。

As a link to the online library service, our website is offering information about library use and a large variety of academic resources, such as OPAC, databases, e-journals, newspapers, dictionaries and books.

Although these services are accessible through web browsers, some databases and e-journals are limited for in-university use only. A menu for outside-users is available. Mobile edition also provides library information and latest news.



<http://www.lib.shimane-u.ac.jp/>

■島根大学構築データベース Shimane University's Original Database

本学で生産される研究論文や固有コレクション等の学術情報をデータベース化し、インターネットにより情報発信を行っている。

The University Library makes university's research papers and collections into databases to send them out through the Internet.

データベース名	内 容
<p>島根大学研究紀要全文データベース</p> <p>Full text database of the Shimane University Bulletin</p>	<p>本学で発行されている紀要論文全文のデータベース化を行い、ホームページ上で公開している。</p>
<p>ラフカディオ・ハーン・データベース</p> <p>Database for Lafcadio Hearn</p>	<p>富山、熊本、島根の3大学の共同事業として、ハーン研究資料情報を網羅的に収録した「ラフカディオ・ハーン総合コレクションデータベース」を作成。熊本大学のサーバから公開している。</p> 
<p>遺跡資料データベース</p> <p>Database of Archaeological Materials</p>	<p>本学が所蔵する遺跡資料のデータベース。遺跡名・市町村名からの検索のほか、MAP検索（島根版・全国版）も可能。</p>
<p>貴重資料デジタルアーカイブ</p> <p>Valuable Materials Digital Archives</p>	<p>貴重資料の利活用や保存のため、次のような資料を電子化し、公開している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松江歴史マップ ・古絵図（堀尾時代松江城下図・出雲国絵図・石見銀山関係等） ・小泉八雲書簡 ・シーボルトの賞状等 ・大森文庫古医学書

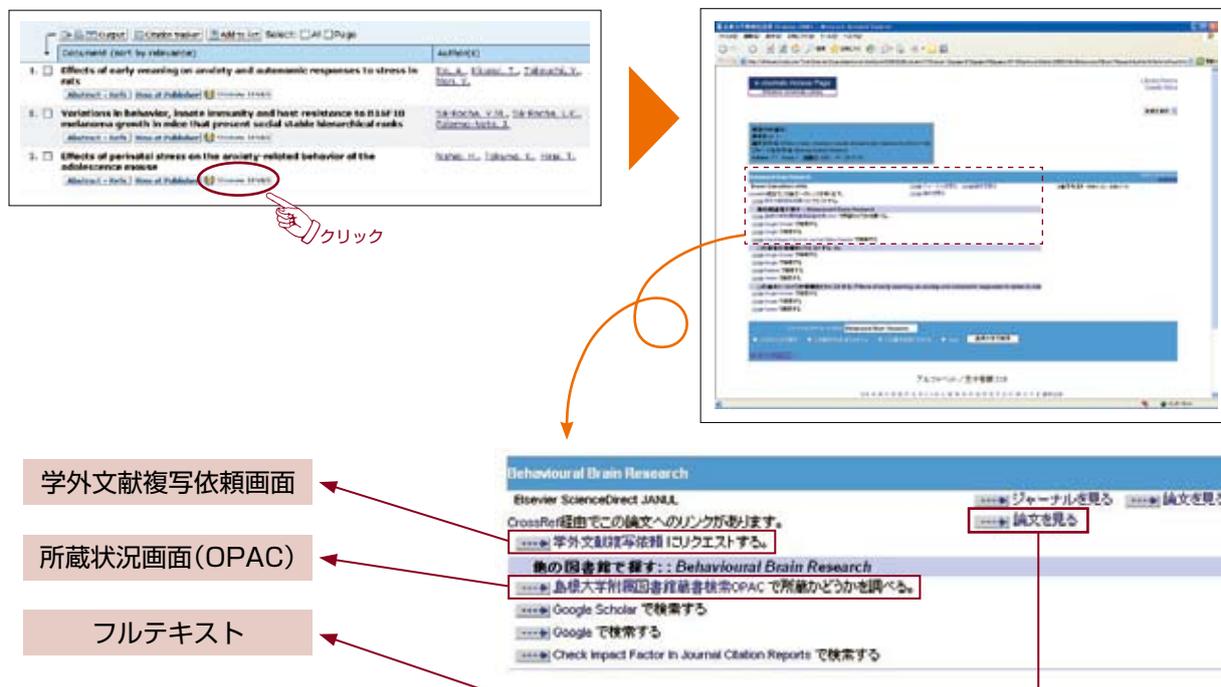
■電子ジャーナル・データベース Electronic Journals & Databases

電子ジャーナル	データベース
American Chemical Society	Current Contents Connect. All Editions
American Physical Society (松江)	Ovid : Agricola
American Mathematical Society (松江)	Ovid : PsycINFO
Blackwell : Synergy	Ovid : CINAHL (出雲)
British Medical Journal	Ovid : EBMR (出雲)
Cambridge University Press	MathSciNet
Elsevier : Science Direct	ProQuest : MLA
IEEE : CSLSP-e	JCR : Science ed., Social Sciences ed.
Karger Online	Scopus
Lippincott Williams & Wilkins : Fixed 100	SwetsWise
Nature Group	JDream II
JSTOR : Art & ScienceI, General Science	GeNii (学術コンテンツ・ポータル)
Oxford University Press	医学中央雑誌 Web (出雲)
ProQuest : ARL, ML	MAGAZINEPLUS (雑誌記事索引)
Ovid : PsycARTICLES (松江)	法情報総合データベース (判例体系・法律文献情報)
Science	新聞 : 朝日新聞 DNA, 日経テレコン21, 読売新聞記事 DB, 毎日新聞記事 DB
Springer : LINK	
Thieme : Medical Collection	官報情報検索サービス
Wiley : Inter-Science	
PNAS	

■学術論文ナビゲートシステム Shimane LINKS

本学では、データベース・電子ジャーナルを効率的に利用できるように“Shimane LINKS”を運用している。Shimane LINKS はデータベースを利用した雑誌論文の検索結果から、電子ジャーナルフルテキスト、学内OPAC、文献複写依頼画面へナビゲートするシステムである。

Shimane University provides access to "Shimane LINKS", a system that aids the search facility of full text e-journals, OPAC and inter-library requests. It is linked with database search results on journal articles.



< 刊行物 > Publications

■ 図書館報「淞雲」 Library Bulletin "Sho Un"

大学統合時に創刊された図書館情報誌「淞雲」は、図書館施設、各種学術情報利用法、教育・研究関連記事、資料案内・解題、電子図書館機能の紹介など、図書館と利用者をつなぐコミュニケーションの場として、年2回発行している。

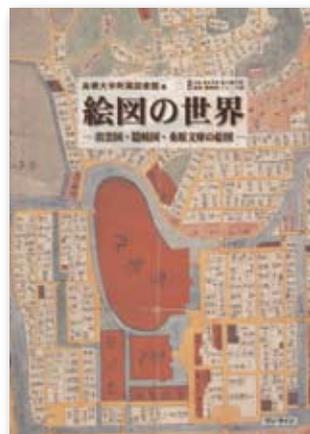
<http://lisa.shimane-u.ac.jp/0/shoun/>



■ 図書「絵図の世界 - 出雲国・隠岐国・桑原文庫の絵図 -」

島根大学附属図書館編 ワン・ライン出版
149頁 平成18年8月刊行

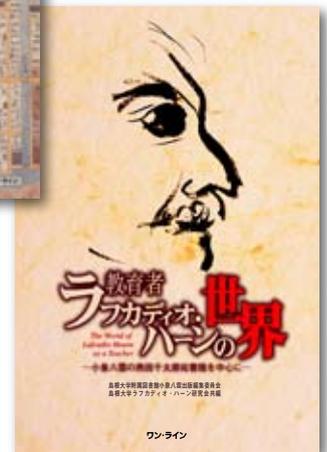
平成17年11月に開催した展示・講演会の様子をまとめた図録集。絵図18点に詳細資料を添えて、フルカラーで解説している。



■ 図書「教育者ラフカディオ・ハーンの世界 - 小泉八雲の西田千太郎宛書簡を中心に -」

島根大学附属図書館編 ワン・ライン出版
495頁 平成18年11月刊行

平成17年10月に開催した展示・講演会をもとに、学内外の研究者からの寄稿や自筆書簡等の資料及び解説などを載せている。



■ その他の刊行物 Other Publications

- 附属図書館概要 隔年刊
- 附属図書館医学分館の現況 年刊
- 附属図書館医学分館ニュース「インフォ・アクセス」 月刊
- 附属図書館本館利用案内
- 附属図書館医学分館利用案内

< 社会連携 > Public Relations

■ 展示・講演会「教育者としての小泉八雲」(本館)

展 示 平成17年10月1日(土)~10月9日(日) 附属図書館本館1階ロビー・学習室
講演会・シンポジウム 平成17年10月8日(土) 生物資源科学部101講義室

1890年(明治23年)に来日後、島根県尋常中学校等で教鞭を執ったラフカディオ・ハーン(小泉八雲)について、特に教師という職業に視点をおき、作品や世界観に与えた影響を資料や講演を通して考えた。

本学所蔵のハーン自筆書簡などのほか、地域の関連機関からも資料提供を受けた。書簡類はすべて、訳文付きで電子化されている。



■展示・講演会「絵図の世界－出雲国・隠岐国・桑原文庫の絵図－」（本館）

展 示 平成17年11月21日(月)～12月2日(金) 附属図書館本館3階会議室
講演会 平成17年11月26日(土) 教養講義棟

本学が所蔵する未公開の絵図を中心に18点を展示した。初公開の貴重な資料も含まれており、連日多数の絵図ファンが訪れた。また、これらの貴重な絵図をデジタル化するプロジェクトや、城下町松江の時代変遷を閲覧できる「マルチメディアテーブル」も紹介された。



■展示・講演会「島根にもたらされた華岡流医術 －大森文庫から見た江戸後期の診療－」（医学分館）

展 示 平成17年10月3日(月)～10月9日(日) 附属図書館医学分館
講演会 平成17年10月9日(日) 医学部看護学科棟 N11 番講義室

世界に先駆けて全身麻酔による乳癌手術を成功させた華岡清州の華岡流医術とその地方伝播、島根における医学教育、地域医療を紹介した。平成18年2月には講演会の様子を録画したDVDを作成し、県内の公共図書館等に寄贈した。



■島根大学図書館蔵書リユース市

平成18年1月15日(日)～1月18日(水) 大学会館3階大集会室

本館で不用となった廃棄予定の図書を再利用してもらうことを目的に「島根大学図書館蔵書リユース市」を開催した。地域ではこのような催しは珍しく、価格も安価だったため、市民からも好評を得た。



■島根地域図書館連絡会

島根地域図書館連絡会は、「地域社会の新しいニーズに対応するため、公共図書館と大学等の図書館が相互に密接な連携を確立する」ことを目的として、平成10年に設置された。相互協力の推進、図書館活動の研究調査、研究会・講演会等の開催等の事業を行っている。現在、県立図書館、松江高専図書館、県立島根女子短大図書館、県立大学メディアセンター、県立看護短大図書館及び本学附属図書館が加盟している。

■島根県医療関係機関等図書館（室）懇談会

島根県下の病院図書室の連携、相互協力推進と医学・医療の進歩発展に寄与することを目指して、平成2年8月に発足した。現在22機関が加盟しており、内訳は、病院17、医師会1、医療教育機関2、短大1、大学1となっている。

年1回の総会開催をベースに、相互貸借業務の充実、懇談会ホームページの開設、ヒューマンネットワークの形成、広く学術情報に関する広報等を行っている。

《図書》 Books

年度別蔵書冊数 Holdings	本館			分館			合計		
	平成15	平成16	平成17	平成15	平成16	平成17	平成15	平成16	平成17
和漢書	537,992	599,316	597,303	55,255	56,551	58,361	593,247	655,867	655,664
洋書	141,816	148,242	148,904	52,723	53,949	55,121	194,539	202,191	204,025
合計	679,808	747,558	746,207	107,978	110,500	113,482	787,786	858,058	859,689

分別別蔵書冊数 Holdings by Classifications	本館			分館			合計		
	平成15	平成16	平成17	平成15	平成16	平成17	平成15	平成16	平成17
000 総記	55,317	65,941	65,727	1,611	1,613	1,626	56,928	67,554	67,353
100 哲学	46,972	49,531	49,534	1,486	1,498	1,515	48,458	51,029	51,049
200 歴史	55,409	61,016	61,897	1,023	1,025	1,027	56,432	62,041	62,924
300 社会科学	204,802	229,193	226,333	3,905	3,957	4,041	208,707	233,150	230,374
400 自然科学	94,966	102,228	102,901	3,024	3,110	3,303	97,990	105,338	106,204
500 技術・工学	30,447	35,877	36,159	468	484	490	30,915	36,361	36,649
600 産業	43,913	46,287	46,579	244	245	248	44,157	46,532	46,827
700 芸術	31,147	33,840	33,986	845	868	874	31,992	34,708	34,860
800 語学	33,299	36,045	35,461	2,121	2,122	2,136	35,420	38,167	37,597
900 文学	83,536	87,600	87,630	4,420	4,448	4,461	87,956	92,048	92,091
医学専門	0	0	0	88,831	91,130	93,761	88,831	91,130	93,761
合計	679,808	747,558	746,207	107,978	110,500	113,482	787,786	858,058	859,689

平成17年度受入冊数 Volumes Added	本館			分館		
	和漢書	洋書	合計	和漢書	洋書	合計
購入	8,239	857	9,096	1,659	1,162	2,821
寄贈・その他	1,643	420	2,063	151	10	161
合計	9,882	1,277	11,159	1,810	1,172	2,982

《雑誌》 Periodicals

年度別タイトル数 Holding Titles	本館			分館			合計		
	平成15	平成16	平成17	平成15	平成16	平成17	平成15	平成16	平成17
和雑誌	7,801	7,894	7,995	1,998	2,062	2,188	9,799	9,956	10,183
洋雑誌	2,754	2,763	2,797	1,676	1,680	1,681	4,430	4,443	4,478
合計	10,555	10,657	10,792	3,674	3,742	3,869	14,229	14,399	14,661

年度別受入タイトル数 Titles Received	本館			分館			合計			
	平成15	平成16	平成17	平成15	平成16	平成17	平成15	平成16	平成17	
和雑誌	購入	922	673	670	213	204	206	1,135	877	876
	寄贈・その他	3,197	3,280	3,346	377	319	469	3,574	3,599	3,815
	合計	4,119	3,953	4,016	590	523	675	4,709	4,476	4,691
洋雑誌	購入	924	868	467	289	253	183	1,213	1,121	650
	寄贈・その他	101	104	125	113	104	81	214	208	206
	合計	1,025	972	592	402	357	264	1,427	1,329	856
合計	購入	1,846	1,541	1,137	502	457	389	2,348	1,998	1,526
	寄贈・その他	3,298	3,384	3,471	490	423	550	3,788	3,807	4,021
	合計	5,144	4,925	4,608	992	880	939	6,136	5,805	5,547

《電子ジャーナルタイトル数》 Number of Electronic Journal Titles

	平成12	平成13	平成14	平成15	平成16	平成17	平成18
印刷体雑誌数 Print-based Journals	1,253	1,164	1,099	1,213	1,121	650	520
電子ジャーナル数 E-Journals	240	4,960	4,980	7,603	7,460	7,770	7,900

《利用》 In-Library Use (平成18年5月1日現在)

利用対象者数 In-Library Users	教職員	学 生
	2,187	6,482

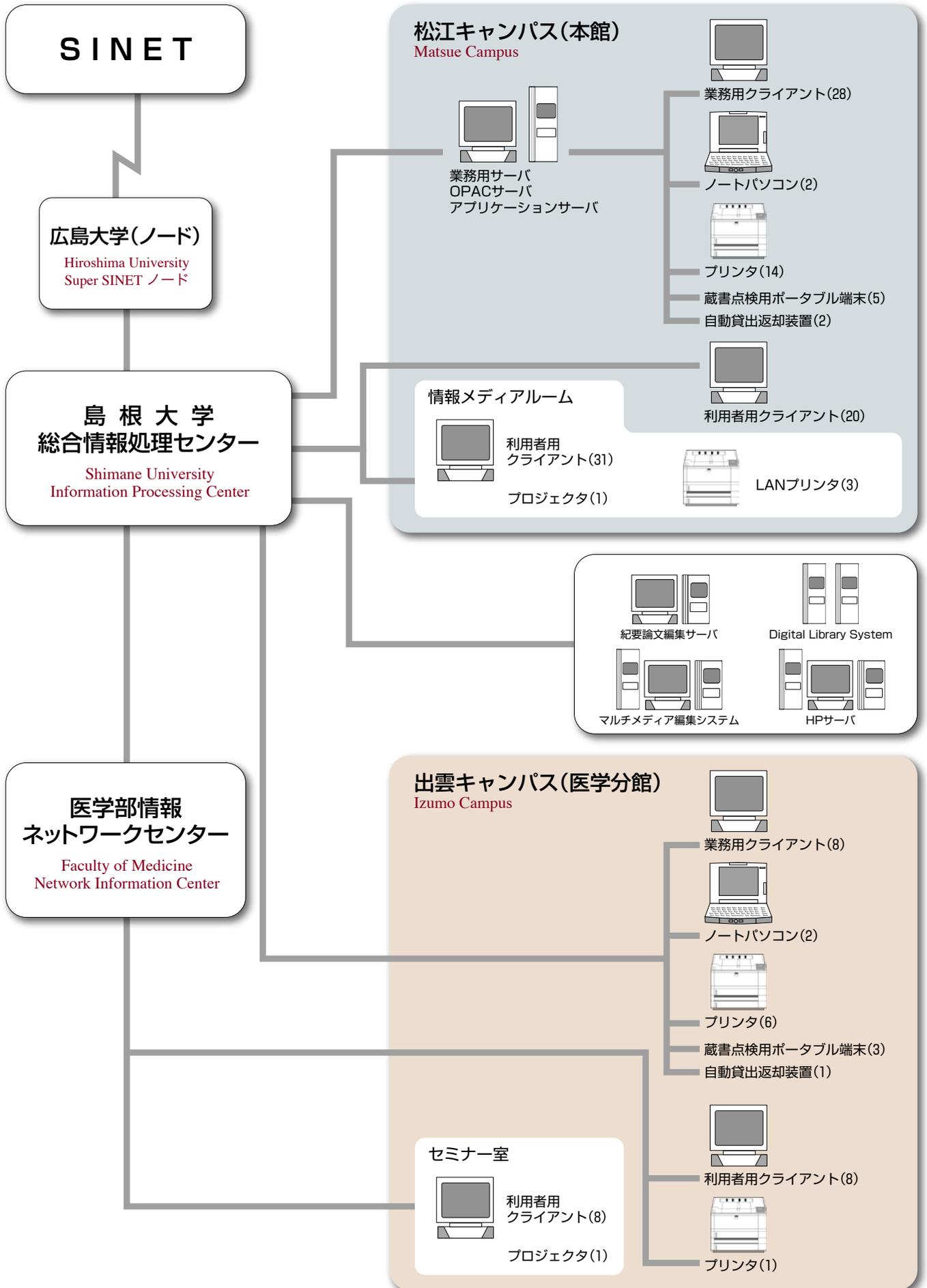
開館日数・入館者 Opened Days / Users	本 館			分 館		
	平成15	平成16	平成17	平成15	平成16	平成17
開館日数 (平日)	221	225	226	238	239	240
開館日数 (土日祝)	63	72	69	102	112	111
開館日数 (合計)	284	297	295	340	351	351
入館者数	360,971	366,837	366,974	222,822	210,963	233,259

貸出冊数 Volumes Lent	本 館				分 館			
	教職員	学 生	学外者	合 計	教職員	学 生	学外者	合 計
平成15年度	2,293	53,497	869	56,659	3,636	13,785	415	17,836
平成16年度	2,336	50,659	1,057	54,052	3,363	13,045	546	16,954
平成17年度	2,425	44,735	1,023	48,183	2,736	10,350	854	13,940

《相互協力》 Interlibrary Loan

年度別相互協力件数 Number of Requests		本 館			分 館		
		平成15	平成16	平成17	平成15	平成16	平成17
国内・ 現物貸借	貸出	250	235	215	36	27	24
	借受	185	185	237	19	26	9
国内・ 文献複写	受付	1,402	1,550	1,579	6,234	4,665	5,126
	依頼	4,014	3,069	3,537	5,010	5,251	4,762
国外・文献複写	依頼	92	72	60	85	33	25

* 国外との現物貸借件数 0件



図書館関係諸規則 Rules

島根大学附属図書館規則

(平成16年島大規則第120号)
(平成16年4月1日制定)

(趣旨)

第1条 この規則は、島根大学附属図書館（以下「図書館」という。）の管理運営に関し必要な事項を定める。

(目的)

第2条 図書館は、図書、学術雑誌その他必要な資料を収集、組織、保管し、これを利用者の教育・研究・学習等の要求に対して提供し、併せて学術情報システム活用のもとに機能することにより、島根大学における教育研究活動を支援するとともに、地域社会の知的情報拠点としての役割を果たすことを目的とする。

(館長)

第3条 図書館に附属図書館長（以下「館長」という。）を置く。

2 館長は、図書館の管理運営を掌理する。

3 館長の選考に関し必要な事項は、別に定める。

(分館)

第4条 図書館に、医学分館（以下「分館」という。）を置く。

(分館長)

第5条 分館に医学分館長（以下「分館長」という。）を置く。

2 分館長は、分館の管理運営を掌理する。

3 分館長の選考に関し必要な事項は、別に定める。

(運営委員会)

第6条 図書館の運営に関する重要事項を審議するため、島根大学附属図書館運営委員会（以下「運営委員会」という。）を置く。

2 前項の運営委員会に関し必要な事項は、別に定める。

(分館運営委員会)

第7条 分館の運営に関する重要事項を審議するため、島根大学附属図書館医学分館運営委員会（以下「分館運営委員会」という。）を置く。

2 前項の分館運営委員会に関し必要な事項は、別に定める。

(図書館の利用)

第8条 図書館の利用に関し必要な事項は、別に定める。

(事務)

第9条 図書館の事務は、図書課において処理する。

(その他)

第10条 この規則に定めるもののほか、図書館の管理運営に関し必要な事項は、運営委員会が別に定める。

附 則

この規則は、平成16年4月1日から施行する。

島根大学附属図書館利用規則

(平成16年島大規則第124号)
(平成16年4月1日制定)
(平成17年9月26日一部改正)

(趣旨)

第1条 この規則は、島根大学附属図書館規則（平成16年島大規則第120号）第8条の規定に基づき、島根大学附属図書館（以下「図書館」という。）の利用に関し必要な事項を定める。

(図書館資料)

第2条 利用することができる図書館資料（以下「資料」という。）は、次の各号に掲げるとおりとする。

- 一 図書
- 二 逐次刊行物
- 三 視聴覚資料
- 四 電子的資料
- 五 その他の資料

(利用者)

第3条 図書館を利用することができる者（以下「利用者」という。）は、次の各号に掲げるとおりとする。

- 一 島根大学（以下「本学」という。）の役員、職員及び嘱託講師等職員に準ずる者（以下「役員等」という。）
- 二 本学の学生（鳥取大学大学院連合農学研究科（以下「連合農学研究科」という。）の学生を含む。）及び科目等履修生等学生に準ずる者（以下「学生等」という。）
- 三 本学の名誉教授及び本学を定年により退職した者
- 四 図書館の利用を申し出た学外者

(利用区分)

第4条 図書館の利用区分は、次の各号に掲げるとおりとする。

- 一 館内閲覧
- 二 館外貸出
- 三 参考調査
- 四 文献複写
- 五 相互利用
- 六 施設、機器等の利用

(開館日)

第5条 図書館は、次の各号に掲げる日を除き、開館するものとする。

一 授業のない期間の日曜日、土曜日及び国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に定める休日（以下「休日」という。）

二 年末年始（12月29日から翌年1月4日まで）

三 定例図書整理日及び特別整理期間

2 前項第3号に定める定例図書整理日は、偶数月の第4水曜日とする。特別整理期間は、島根大学学則（平成16年島大規則第2号）第3条に規定する夏季休業日及び春季休業日の期間で、附属図書館長が定めるものとする。

3 図書館医学分館（以下「分館」という。）は、前二項の規定にかかわらず、12月28日から翌年1月4日までを除き、開館するものとする。

4 第1項及び第3項に定めるもののほか、図書館本館（以下「本館」という。）にあっては附属図書館長、分館にあっては医学分館長（以下「館長等」という。）が必要と認めるときは、臨時に休館することができる。

(開館時間)

第6条 開館日における閲覧及び利用の時間は、別表1のとおりとする。

2 館長等は、必要と認めるときは、開館時間を変更することができる。

(入館手続)

第7条 利用者は、館長等が発行した図書館利用証又は学生証若しくは所定の手続きにより、入館するものとする。ただし、試験期間中において閲覧室等が非常に混雑している場合等、教育研究に支障をきたすおそれがある場合においては、館長等は、閲覧利用を制限することができる。

(館内閲覧)

第8条 利用者は、資料を閲覧しようとするときは、所定の場所で閲覧することとし、閲覧後は、所定の場所に戻さなければならない。

(閲覧の制限)

第9条 次の各号に掲げる場合においては閲覧を制限することができる。

一 資料に情報公開法第5条第1号から第3号までに掲げる情報（個人情報に係る部分等）が記録されていると認められる場合における、当該情報が記録されている部分。

二 資料の全部又は一部を一定の期間公にしないことを条件に個人又は情報公開法第5条第2号に規定する法人等から寄贈又は寄託を受けている場合における、当該期間が経過するまでの間。

三 資料の原本を利用させることにより当該原本の破損若しくはその汚損を生じるおそれがある場合又は図書館において当該原本が現に使用されている場合。

(館外貸出)

第10条 利用者は、資料の貸出しを受けようとするときは、所定の手続をとらなければならない。

2 貸出しを受けた資料（以下「貸出資料」という。）は、利用者がその保管の責任を負うものとし、他人に転貸してはならない。

3 資料の貸出冊数及び貸出期間は別表2、館外貸出禁止資料は別表3のとおりとする。

4 前項の規定にかかわらず、第3条第4号に掲げる者については、第3条第1号から第3号に掲げる者の利用に支障がない場合に限り、館外貸出を許可するものとする。

5 館長等は、必要と認めるときは、第3項の規定にかかわらず、貸出冊数及び貸出期間を変更することができる。

(返却)

第11条 館外貸出を受けた者は、貸出資料を所定の期日までに返却しなければならない。

2 貸出しを受ける資格を失った者は、直ちに貸出資料を返却しなければならない。

3 館長等は、必要と認めるときは、貸出期間中であっても貸出資料の返却を求めることができる。

(研究用貸出)

第12条 教員又は講座等は、教育・研究上必要とする場合に、所定の手続を経て資料を借り受けることができる。

(参考調査)

第13条 利用者は、教育・研究又は学習（以下「教育・研究等」という。）のため必要があるときは、所定の手続を経て、参考となる文献の情報提供及び関係文献の調査を依頼することができる。ただし、特に日時を要し、他の業務に支障が生じるおそれのある事項については、依頼することができない。

(文献複写)

第14条 利用者は、教育・研究等のため必要がある場合は、所

定の手続きを経て、資料の複写を依頼することができる。

2 学内の部局等の依頼に基づき予算を振替えるもの以外の複写等の申込手続、料金等に関し必要な事項は、島根大学附属図書館文献複写規則（平成16年島大規則第125号）に定めるところによる。

3 複写に係る著作権についての責任は、これを依頼した者が負うものとする。

（相互利用）

第15条 利用者のうち第3条第1号から第3号に掲げる者は、教育・研究等のため必要がある場合は、所定の手続きにより、他の大学図書館等の利用（文献複写依頼を含む。）を依頼することができる。

2 他の機関から、資料の複写その他の利用の依頼があったときは、学内の利用に支障のない範囲内でこれに応ずることができる。

（経費の負担）

第16条 第13条から前条までの規則による参考調査、文献複写又は相互利用に伴う経費は、依頼者の負担によるものとする。

（施設及び機器等の利用）

第17条 施設及び機器等の利用については、善良な管理に努めなければならない。

（弁償責任）

第18条 利用者は、資料を紛失、汚損又は破損したとき、又は施設及び機器をき損したときは、直ちに館長等に届け出なければならない。

2 館長等は、紛失、汚損、破損、又はき損した者に対し、弁償を求めることができる。

（規則等の遵守）

第19条 利用者は、この規則及び館長等の指示を守らなければならない。

2 館長等は、利用者がこの規則又は館長等の指示に違反したときは、一定期間、図書館の利用を停止させることができる。

（雑則）

第20条 資料を利用者の閲覧に供するため、資料の目録及びこの規則を常時閲覧室内に備え付けるものとする。

第21条 この規則に定めるもののほか、図書館の利用に関し必要な事項は、図書館運営委員会の議を経て、附属図書館長が定めるものとする。ただし、分館にあっては図書館医学分館運営委員会の議を経て、医学分館長が別に定め、附属図書館長に報告するものとする。

附 則

この規則は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成17年9月26日から施行する。

別表1（第6条関係） 開館時間
本館

区 分	開館時間
平日 (日曜日、土曜日及び休日以外の日を含む。以下同じ。)	授業のある期間 9時00分～21時30分 授業のない期間 9時00分～17時00分
日曜日、土曜日及び休日	授業のある期間 10時00分～17時30分

分館

区 分	開館時間
平日	9時00分～20時00分
日曜日、土曜日及び休日	10時00分～16時00分

別表2（第10条関係） 貸出冊数及び貸出期間
本館

区 分	貸出冊数	貸出期間
本学の役職員等、本学の学生等のうち大学院学生及び連合農学研究科学生、本学の名誉教授	10冊以内	14日以内
本学の学生等(大学院学生及び連合農学研究科学生を除く)、本学を定年により退職した者	5冊以内	
図書館の利用を申し出た学外者	3冊以内	

*幅又は巻を成す資料については、1幅又は1巻をもって1冊とする。

分館

区 分	貸出冊数	貸出期間
本学の役職員等、本学の学生等、本学の名誉教授、本学を定年により退職した者	10冊以内 (逐次刊行物を含む。ただし、新着を除く。)	7日以内 2日以内 (逐次刊行物ただし、新着を除く。)
図書館の利用を申し出た学外者	5冊以内	7日以内

別表3（第10条関係） 館外貸出禁止資料

一 貴重図書
二 参考図書
三 逐次刊行物
四 新聞
五 視聴覚資料
六 特殊資料
七 その他特に指定したもの
ただし、分館にあっては、逐次刊行物を除く。

島根大学附属図書館本館利用細則

(平成16年島大細則第9号)

(平成16年4月1日制定)

(平成18年4月1日一部改正)

(趣旨)

第1条 この細則は、島根大学附属図書館利用規則（平成16年島大規則第124号。以下「規則」という。）第21条の規定に基づき、島根大学附属図書館本館（以下「図書館」という。）の利用に関し必要な事項を定めるものとする。

(図書館利用証及び登録手続)

第2条 利用者は、あらかじめ利用登録を行い、図書館を利用するための図書館利用証（以下「利用証」という。）の交付を受けなければならない。

2 前項の規定にかかわらず、規則第3条第2号に掲げる者（鳥取大学大学院連合農学研究科の学生は除く。）（以下「学生等」という。）については、学生証をもって利用証に代えることができる。

3 規則第3条第4号に掲げる者（以下「学外者」という。）で、資料の貸出しを行わない場合は、所定の手続きで入館できるものとする。

4 第1項に定める利用登録の手続は、次の各号に定めるところによる。

一 規則第3条第1号に掲げる者（以下「役職員等」という。）は、図書館利用証（利用者ID）交付申込書（以下「交付申込書」という。）に記入して行うものとする。

二 学外者で、かつ、資料の貸出・返却手続を来館して行うことができる者は、本人であることを証明するものを提示して交付申込書に記入し、図書館利用証発行願を提出し、島根大学附属図書館長（以下「館長」という。）の許可を受けなければならない。

(館外貸出及び返却手続)

第3条 館外貸出は、貸出しを受けようとする資料と利用証により、所定の手続をとるものとする。

2 館外貸出を受けた資料を返却しようとする場合は、当該図書カウンターに提出し返却処理を受けた後、貸出しを受けた者が返却処理済資料の請求記号を確認して書架に戻すものとする。ただし、開館時間外及び休館のときは、正面玄関に設置の図書返却口（以下「返却口」という。）に投函することで返却したものとみなす。

3 返却口へ返却した場合の返却日は、返却口に投函した日の次の開館日とする。

(館外貸出の特例等)

第4条 規則第10条に定める館外貸出については、役職員等及び学生等に限り、夏季休業期間、冬季休業期間及び春季休業期間に長期の貸出しを受けることができる。

2 前項に掲げる者は貸出しを希望する資料が貸出中のときは、貸出しの予約をすることができる。

3 館外貸出を受けた者は、貸出延長手続を経て、貸出期間を1回に限り更新することができる。ただし、前項の予約がある場合、既に返却期限の過ぎている場合及び長期貸出しの資料については、この限りでない。

(特別貸出冊数)

第5条 本学の教員（以下「教員」という。）及び本学の学生（以下「学生」という。）は、研究等のため特に必要とするときは、特別貸出を受けることができる。

2 特別貸出の冊数及び期間は、次の各号に掲げるとおりとする。

一 教員の特別貸出は、書庫内資料20冊以内、90日以内とする。

二 学生の特別貸出は、卒業論文等作成のためとし、3冊以内、30日以内とする。

(館外貸出の停止)

第6条 館長は、館外貸出資料を所定の期日までに返却しなかった者に対して、館外貸出を停止することができる。

2 貸出しを停止する期間は、当該資料を返却すべき日から起算して遅延した日数分の期間とする。

3 前項の規定にかかわらず、館長が必要と認めるときは、停止期間を変更することができる。

(書庫内利用)

第7条 所定の手続きを経て書庫内の資料を入庫して検索及び

- 閲覧することができる者は、次の各号に掲げる者とする。
- 一 役職員等
 - 二 本学の大学院学生
 - 三 本学の学部学生のうち卒業論文の作成又は特別の研究のため必要とする者及び役職員等が引率する者
 - 四 その他館長が必要と認めた者
- 2 書庫に収蔵されている資料は、書庫内図書閲覧票により借受け、館内で閲覧することができる。この場合一時に閲覧することができる冊数は、5冊以内とする。
- 3 前2項の規定にかかわらず、館長が必要と認めるときは、書庫内利用を制限することができる。
- (研究用貸出)
- 第8条 規則第12条に規定する研究室等で借り受けることができる資料(以下「借受資料」という。)は、次の各号に掲げるとおりとする。
- 一 教員又は講座等(以下「教員等」という。)の研究費で購入した資料
 - 二 教員等の科学研究費補助金で購入した資料
 - 三 教員等の受託研究で購入した資料
 - 四 その他特別経費で購入した資料
- 2 教員等の使用責任者(以下「責任者」という。)は、借受資料の全学的利用を妨げてはならない。
- 3 責任者は、借受資料の保管の責任を負うものとする。
- 4 責任者は、毎年度借受資料の有無を点検して、その結果を館長に報告するものとする。
- 5 責任者が、退職又は転出等により職員としての身分を失うときは、事前に図書館に連絡し、借受資料を図書館に返却しなければならない。
- 6 責任者は、借受資料のうち、紛失、汚損及び破損がある場合は、現物で弁償するものとする。
- 7 所属学部等の変更が生じた責任者については、第5項に準じて取り扱うものとする。
- (施設、機器等の利用)
- 第9条 次の各号に掲げる施設、機器等については、所定の手続きを経て利用することができる。
- 一 AVルーム
 - 二 マイクロリーダー室
 - 三 職員閲覧室
 - 四 グループ閲覧室
- 2 利用に際しては表示されている注意事項を厳守し、目的以外の利用はしないものとする。
- (規則等の遵守)
- 第10条 利用者は、図書館の利用に当たっては、規則、細則及び次の各号に掲げる事項を守らなければならない。
- 一 静粛を保ち、他の利用者の迷惑となる行為をしないこと。
 - 二 喫煙をしないこと。
 - 三 飲食をしないこと。
 - 四 携帯電話及びPHSを使用しないこと。
 - 五 図書・雑誌等資料の配列をみださないこと。
 - 六 パソコン利用は、ネットワーク利用上のルールとマナーを守り、学習・学術研究を目的とすること。
- (雑則)
- 第11条 この細則に定めるもののほか、図書館の利用に関し必要な事項は、館長が別に定める。
- 附 則
この細則は、平成16年4月1日から施行する。
- 附 則
この細則は、平成18年4月1日から施行する。

島根大学附属図書館医学分館利用細則

(平成16年島大細則第10号)
(平成16年4月1日制定)
(平成18年4月1日一部改正)

(趣旨)

- 第1条 この細則は、島根大学附属図書館利用規則(平成16年島大規則第124号。以下「規則」という。)第21条の規定に基づき、島根大学附属図書館医学分館(以下「図書館」という。)の利用に関し必要な事項を定めるものとする。
- (図書館利用証及び登録手続)
- 第2条 利用者は、あらかじめ利用登録を行い、図書館を利用するための図書館利用証(以下「利用証」という。)の交付を受けなければならない。
- 2 前項の規定にかかわらず、規則第3条第2号に掲げる者(鳥取大学大学院連合農学研究科の学生は除く。)については、学生証をもって利用証に代えることができる。
- 3 規則第3条第4号に掲げる者で、かつ、貸出しを希望する者は、附属図書館医学分館長(以下「分館長」という。)の許可を受けなければならない。

- 4 第1項の規定にかかわらず、継続の利用を必要としない場合については、所定の手続で入館できるものとする。
- (館外貸出及び返却手続)
- 第3条 利用者は、利用証により資料の貸出しを受けることができる。
- 2 館外貸出を受けた資料を返却するには、開館時間内はカウンターへ、開館時間外は図書返却ポスト(以下「返却ポスト」という。)へ返却する。
- 3 返却ポストへ返却した場合の返却日は、返却ポストに投函した日の次の開館日とする。
- (館外貸出の特例等)
- 第4条 規則第3条第1号から第3号までに掲げる者は、図書について、次の予約がない場合に限り、貸出期間内であれば1回に限り更新することができる。
- (館外貸出の停止)
- 第5条 分館長は、館外貸出資料を所定の期日までに返却しなかった者に対し、館外貸出を停止することができる。
- 2 貸出しを停止する期間は、当該資料を返却すべき日から起算して遅延した日数分とする。
- (研究用貸出)
- 第6条 規則第12条による研究用貸出として、講座又は医学部附属病院その他の出雲地区の学内共同教育研究施設等(以下「教室等」という。)において、当該教室等の研究費等で購入した資料の長期貸出(以下「研究用貸出」という。)を受けることができる。
- 2 前項の規定により研究用貸出を受けた教室等においては、資料取扱主任者(以下「主任者」という。)を定めることとし、当該主任者は、研究用貸出資料の保管に当たるものとする。
- 3 教室等において主任者を定めたとき又は変更したときは、速やかに分館長に届け出るものとする。
- 4 主任者は、毎年度研究用貸出資料の有無を点検して、その結果を分館長に報告するものとする。
- 5 教室等の研究用貸出資料の管理に関し変更等が生じた場合は、その都度分館長と協議するものとする。
- 6 主任者は、当該教室等の職員以外の者が研究用貸出資料の利用を希望するときは、当該教室等の利用に支障のない範囲内でこれに応ずるものとする。
- 7 主任者は、研究用貸出資料が必要でなくなったと認めるときは、速やかに返却するものとする。
- 8 主任者は、借受資料のうち、紛失、汚損及び破損がある場合は、現物で弁償するものとする。
- (施設、機器等の利用)
- 第7条 教育研究等のため必要がある場合は、所定の手続きを経て、視聴覚室、セミナー室等の施設及び機器を利用することができる。
- 2 前項の施設及び機器が利用できるのは、開館時間内とする。
- 3 前項の規定にかかわらず、分館長が必要と認めるときは、その都度利用時間を変更することができる。
- (特別利用)
- 第8条 次の各号に掲げる利用者のうち所定の手続を経た者については、開館時間外においても、24時間自動入退館/貸出・返却利用者サービスシステムにより図書館を利用することができる。
- 一 出雲地区の職員
 - 二 医学部の学生及び大学院生
 - 三 その他分館長が認めた学内利用者
- 2 前項の規定により利用できる施設は、閲覧室、開架書庫及びビデオ室とする。
- 3 第1項の規定により利用できる範囲は、次の各号に掲げるとおりとする。
- 一 館内閲覧
 - 二 館外貸出(逐次刊行物を含む。ただし、新着を除く。)
- (規則等の遵守)
- 第9条 利用者は、図書館の利用に当たっては、規則、細則及び次の各号に掲げる事項を守らなければならない。
- 一 静粛を保ち、他の利用者の迷惑となる行為をしないこと。
 - 二 喫煙をしないこと。
 - 三 飲食をしないこと。
 - 四 携帯電話及びPHSを使用しないこと。
 - 五 図書・雑誌等資料の配列をみださないこと。
 - 六 パソコン利用は、ネットワーク利用上のルールとマナーを守り、学習・学術研究を目的とすること。
- (雑則)
- 第10条 この細則に定めるもののほか、図書館の利用に関し必要な事項は、分館長が別に定める。
- 附 則
この細則は、平成16年4月1日から施行する。
- 附 則
この細則は、平成18年4月1日から施行する。

■ アクセスマップ Access Map

JR松江駅からのアクセス

■ 市内バス利用

● 松江市営バス

● 松江駅①番乗り場

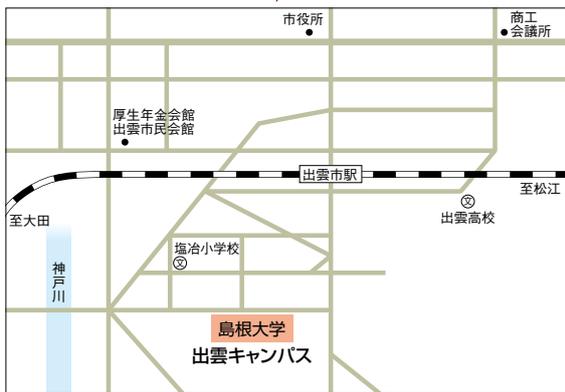
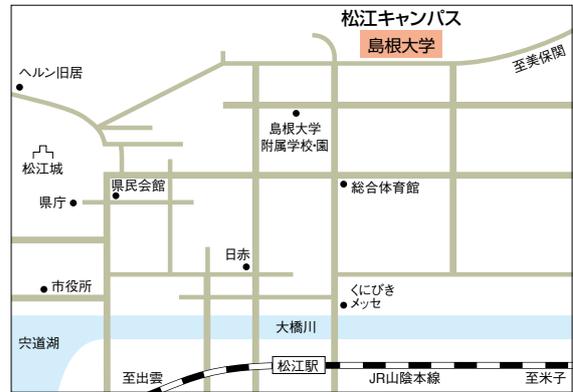
- 北循環線(内回り) ————— 島根大学前下車(約16分)
- 大学・川津・あじさい団地方面行き — 島根大学前下車(約20分)

● 一畑バス

● 松江駅②番乗り場

- 東高校
ソフトビジネスパーク
マリンゲートしまね) 各方向行き — 島根大学前下車(約10分)
- 美保関ターミナル
平成ニュータウン) 各方向行き — 島根大学前下車(約20分)

■ タクシー利用(約10分)



JR出雲市駅からのアクセス(出雲市駅南口より徒歩20分)

■ 市内バス利用

● 出雲市駅北口①番乗り場

- 市民会館・島根医大・上塩治車庫行き — 島根医大病院下車(約10分)
- 市内循環(左回り) ————— 島根医大入口下車(約10分)
徒歩5分

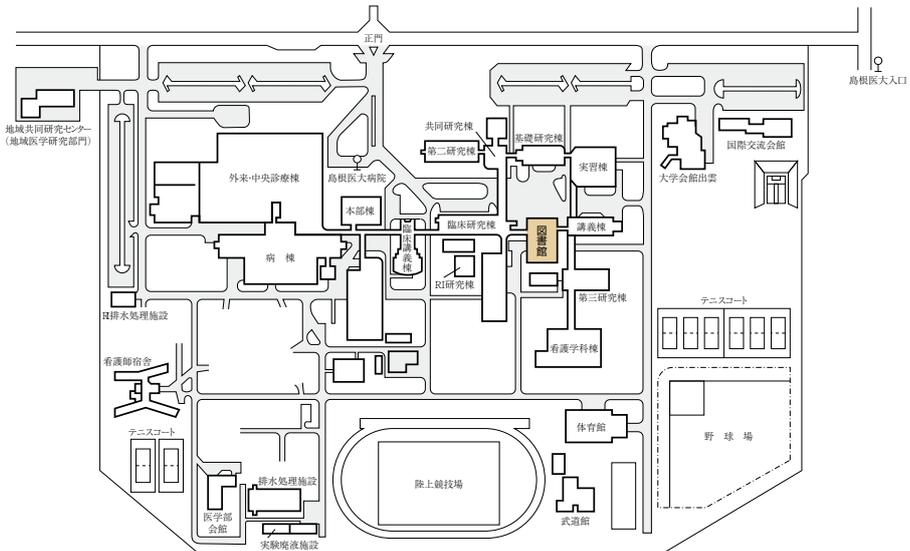
■ タクシー利用(約5分)

図書館配置図 Campus Map

本館 (松江キャンパス)



医学分館 (出雲キャンパス)



島根大学附属図書館概要 2006/2007

平成18年10月発行

編集発行 島根大学附属図書館

本館 〒690-8504 松江市西川津町1060
 TEL (0852) 32-6083 FAX 32-6089
 医学分館 〒693-8501 出雲市塩冶町89-1
 TEL (0853) 20-2092 FAX 20-2095

